

わ げん あい ご

# 和顔愛語



真生会富山病院だより

2012 VOL.17



## 第1回看護研究会開催

「見える看護を発信しよう」をテーマに、富山福祉短期大学助教 河相てる美先生をお招きし開催しました。今回の研究を活かした、より良い看護を提供できるよう、看護研究に取り組んでいます。



## 就業体験

将来の職業選択として看護師や医療機関に関心を持っている高岡商業高校の生徒さんが、患者体験、看護体験を行いました。患者さんが看護師に、「あなたに看護してもらって、ほんとうに良かったよ」「この病院でお世話になってありがとうございました」という言葉に、看護のチカラを感じ、熱心に聞き入っていました。改めて看護師の仕事の素晴らしさを実感し貴重な体験をしました。



## フレッシュセミナー(新人職員研修)

新しく入職した職員(全職種)対象に、フレッシュセミナーが開催され、「病院理念」「接遇のマナー」などをテーマに、グループ討議やロールプレイング等の参加型研修を行い、自己啓発や人間形成の場として学びました。

## スピリチュアルケア 緩和ケアチーム

### 情熱の白衣 Interview 11

● インタビュアー

看護部部長

明元 佳子

消化器内科医師  
河相 寛



## おしゃべり! 医療相談

消化器内科医師

## 河相 覚

【専門分野】  
肝臓、胃、大腸、内視鏡治療  
【専門医・指導医】  
日本内科学会総合内科専門医・指導医  
日本消化器病学会消化器専門医、指導医  
日本肝臓学会肝臓専門医  
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医



診察の最後には、

「他にご心配なことはありませんか?」  
「他にご希望はありませんか?」

「何か、変わったことがあれば、いつでもお越しください」  
この三つの言葉を添えるようにしています。

「大丈夫です。ご安心ください」の言葉を届けられるよう、  
患者さんとご家族が一番望んでおられることに応えてゆきます。

病気で苦しんでいる人の  
力になりたい

— 医師を志した理由、きっかけな  
どありましたら教えてください。

小学生の頃から、常に周囲の人を笑  
わせたり、明るくさせるのが大好きな  
少年でした。困っている人を放つておけ  
ない、世話を好き性格でしたので、人  
相手の仕事がしたいと思っていました。

多くの職業の中で、最も責任があり、  
つらい仕事こそ、やりがいがあると思い、  
病気で苦しんでいる人の力になりたい  
と、医師の道を高校2年の時、決意し  
ました。医師になって22年、まだ道半  
ばですが、この道を選んでよかったです  
と思っています。もう一度、生まれ変わって  
も、また医師の道を選ぶと思います。

メスを持たなくとも、  
外科医に近い治療成功の喜びを、

患者さんとともに感じることができ  
るのが、消化器内科です

— 消化器内科を選んだ理由は何  
でしょうか。

岡山大学を卒業して、平成2年富  
山県立中央病院で内科医としてのス  
タートを切りました。研修医の2年  
間、多くの進行癌の患者さんを担当  
し、早期発見、早期治療の重要性を知  
らされました。胃透視、注腸(大腸透  
視)、胃・大腸内視鏡、腹部エコーを習  
得し、その後、早期癌の発見に力を注  
ぐようになりました。消化器診療に興味を  
持っていた時、岡山大学時代の恩師で、富山大学(当時富山医薬大)

第三内科の渡辺明治教授から声をか  
けて頂き、大学で本格的な消化器内  
科診療と肝臓の研究をすることにな  
りました。

消化管出血の内視鏡的止血術、胃  
や大腸のポリープや早期癌の内視鏡的  
切除術、総胆管結石や閉塞性黄疸の  
内視鏡的治療、肝癌の肝動脈塞栓術  
やラジオ波焼灼療法など、外科医のよ  
うにメスを持たなくても、根治治療が  
できるようになり、内科医でありながら、  
外科医に近い治療成功の喜びを、  
患者さんとともに感じができる  
のが、消化器内科です。胃癌、大腸癌、  
肝臓癌、脾臓癌など、癌の6割以上が、  
消化器系の癌であり、常に癌が隠れて  
いないか、細心の注意を払って、あらゆ  
る機会に検査をすすめています。

苦しみのメッセージを正確に聞き取り、  
どんな時も、全力で支え続けます。

## 患者さんの心の変化

注意しながら全力で支え続けます

—日々の診療で心がけておられる  
ことはありますか。

患者さんが、どんな物語をもつた人で、どんな不安や症状に苦しみ、何を求めて来院されたのか、正確に聞き取ることに、意識を集中させています。想いを語られるように、「どうなされましたか?」「いかがですか?」などの開かれた質問を用いること。患者さんの苦しみのメッセージを、宝石を扱うように大事に聞き取り、正確に反復し、本心を話して頂けるように、あせらずじっと待つようにしています。

患者さんの病気や症状だけでなく、葉に対する心の変化にも、意識の焦点を当てるようになっています。診察の最後には、「他に何かご心配なことはありませんか?」「他にこうしてもらいたいというご希望はありませんか?」「何か、変わったことがあつたり、心配なことがあればいつでもお越しください。」この三つのことを、必ずお伝えするように心がけています。

検査の不安は、苦しみを増強させますので、内視鏡検査では、常に患者さんに声をかけながら、また鎮静剤などを用いてできるだけ苦痛の少ない



緩和ケアチーム

からだやこころの苦痛を和らげる医療があります。  
緩和ケアチームは、苦痛を緩和し、患者さんとご家族の希望にそった生活が送れるようお手伝いします。

## 「自己の存在と意味の消滅から生じる苦痛(スピリチュアルペイン)」をケアする スピリチュアルケアに取り組んでいます。



— 今後の夢、抱負についてお聞かせください。

### スタッフ全員で 願いに応えていきたい

検査結果の説明時は、「まだこちらで検査を受けたい。」「家族や友人にも勧めたい。」など、思つて頂けるように努めています。

検査結果の説明時は、不安一杯の患者さんの心を察して、良い結果は、診察室に入られたら、「番に、「大丈夫でしたよ。ご安心ください。」と、すぐ声をかけるようにしています。

— 本日はお忙しいところ、ありがとうございました。

患者さんとご家族が一番望んでおられることは何かを正確に知り、スタッフ全員でその願いに応えてゆきたいと思っています。患者さん本人とご家族を支え、治療とケアの壁に苦しむスタッフを支える体制づくりにも全力を注いでゆきたいと思います。



● インタビュアー

看護部師長

あき ともと

明 元 佳 子

河相先生は誰に対しても、優しい言葉がけや温かい表情で対応されています。常に患者さんに寄り添っておられる姿勢や、日頃から実践しておられる「感動を与える医療」を身近で学ばせていただいている。熱心という言葉が一番ピッタリとくる、私達が見習うべき先生だと思います。

## 生きる意味への援助

# スピリチュアルケア

真生会富山病院  
緩和ケアチーム  
河相 覚

病気や死に直面し、無意味、無価値、空虚、孤独、無力、無目的…を感じ、苦しんでいる患者さんに、医療者ができるケアとは

人は苦しみを「わかつてもらえた」と実感できたとき、孤独から解放される

その結果、苦しみが和らぎ、軽くなり、満足、安心、信頼の気持ちが起きる

**【スピリチュアルケアとは】**  
スピリチュアルケアとは、スピリチュアルペインをケアする」とです。

**【スピリチュアルペインとは】**

スピリチュアルペインとは、「自己の存在と意味の消滅から生じる苦痛(無意味、無価値、空虚など)」と定義されています。医療現場における患者のスピリチュアルペインは、がんなどの生命をおびやかす病気になった時、また失明やスポーツ選手の大ケガなど治療困難な疾病に直面した時、今まで自分を支えていた「存在と意味」を失う時に生じる苦しみです。その「自己の存在と意味」を支えているのは「可能性のある将来、信頼の他者、自分のことを自由に決定できる」という自律性です。

**【時間性のスピリチュアルペインとは】**

われわれは過去と将来により、現在の自己に生きる意味が与えられています。しかし、終末期患者において、意識を将来に向けた時、間もなく死んでゆく自分の将来に可能性が開けない為、現在の自己に生きる意味を見出せない。だから、「どうせ、もうすぐ死んでゆくのだから、何をしても意味がない」(無意味)という、時間性のスピリチュアルペインが生じるのです。

**【患者から選ばれるには】**

スピリチュアルペインのイメージは、無意味あるいは無価値です。生きる意味がないという苦しみ、生きる価値がないという苦しみは、眼には見えません。患者は相手によってスピリチュアルペインを表したり、表さなかつたりします。つまり、患者はスピリチュアルペインを表し出す相手を選ぶのです。相手のスピリチュアルペインが、表れないと、そのペインをケアすることはできません。スピリチュアルペインは自己の弱いところ、情けないところと

**【時間性のスピリチュアルペインとは】**

自己の存在は、自分のことは自分で決めて(自律性)、自分でできるところの自立性と、自分が何かの役割を果たしているという生産性によって支えられています。しかし、終末期患者においては、身体が衰え、仕事や家事だけでなく、身のまわりのことも自分でできなくなり、周囲の人々に依存し、負担となっている自己を自覚する。だから「人の世話になつて、みんなに迷惑かけているし、早く死んだ方がいい」「何の役に立たない。私は生きている価値がない」(依存負担無価値)という、自律性のスピリチュアルペインが生じるのです。

**【スピリチュアル対処方策を支えるとは】**  
スピリチュアルペインをケアするとは、実際には患者自身のスピリチュアル「コーポラティブストラテジー(対処方策)」を支えることです。患者は病気死に直面することで、今までの日常世界の中で、自己の存在と意

【関係性のスピリチュアルペインとは】  
自己の存在(アイデンティティ)は、家族や友人や周囲の人との関係によつて与えられています。しかし、終末期患者においては、意識をその他の者に向かう時、将来のある周囲の人達の生きる世界とは違つ別の世界に、自分だけすでに追いやられていくと感じる「遠のき」の現象を自覚する。だから他の者の関係を実感できなくなり、「家族がそばについてくれているが、たまらなくさみしい」「誰もわかつてくれない」(孤独や空しさ)という、関係性のスピリチュアルペインが生じるのです。

**【自律性のスピリチュアルペインとは】**

自己の存在は、自分のことは自分で決めて(自律性)、自分でできるところの自立性と、自分が何かの役割を果たしているという生産性によって支えられています。しかし、終末期患者においては、身体が衰え、仕事や家事だけでなく、身のまわりのことも自分でできなくなり、周囲の人々に依存し、負担となっている自己を自覚する。だから「人の世話になつて、みんなに迷惑かけているし、早く死んだ方がいい」「何の役に立たない。私は生きている価値がない」(依存負担無価値)といつ、自律性のスピリチュアルペインが生じるのです。

**【援助的「ミニ」ケーションとは】**

スピリチュアルケアをするには、援助的「ミニ」ケーションの技術を身につける必要があります。援助的「ミニ」ケーションとは、情報収集と伝達のための「ミニ」ケーションではなく、「ミニ」ケーションをとる、そのことで相手の苦しみを和らげ、軽くする「ミニ」ケーションです。その原理は、①相手のサインをメッセージとして受け取る。②メッセージを言語化する。③言語化したメッセージを返す(反復)。④相手の想いを明確化する(問い合わせ)。その結果、苦しみが、和らぎ、軽くなり、無くなるから、相手に満足安心、信頼の気持ちが起きるのです。つまり、傾聴することであり、上手に聴いてもらおると、もやもややしていった気持ちが落ち着き、考えが整い、生きる勇気が湧いてきます。なぜなら、反復して「私はこのように受け取りましたよ」という意思表示をすることで、「わかつてもらえた、共感してもらえた」と相手は実感できるからです。

緩和ケアとは、生命にかかわる疾患に直面している患者さんとその家族の痛みやその他、身体的、心理的、スピリチュアルな問題を予防・評価・対応し、生活の質(クオリティ・オブ・ライフ)を向上させるアプローチです。

(2002年WHO(世界保健機関)より)

真生会富山病院では、平成23年度より緩和ケアチームが皆様のサポートを開始しました。緩和ケアというと、末期がんやホスピスケアといったイメージをもたれる方もおられるかもしれません、実際は病名を伝えられたときの驚きや落ち込みへの精神的サポートや、適切な治療の選択ができるよう意思決定への支援も私たちの役割です。また、患者さんだけでなくご家族もケアの対象としてご相談に対応しております。今後はがんの方だけではなくいろいろな症状に苦しんでおられる方への緩和ケアが必要とされてくるでしょう。

真生会の緩和ケアチームは、医師、看護師、薬剤師、理学療法士、言語聴覚士、臨床心理士、栄養士といった多職種で構成され、身体的問題だけでなく、社会的問題、精神的問題、スピリチュアルな問題、倫理的な問題に対応してまいります。毎週水曜日には病棟でカンファレンスやラウンドを行っています。また、外来や在宅で療養しておられる患者さんには、主に緩和ケア認定看護師が対応させていただいている。訪問看護師と自宅に訪問する事もあります。私たち真生会の緩和ケアチームが大切だと考えていることは、痛みや吐き気や呼吸困難感などの症状は患者さんの主観的な苦しみであることを、まず私たちが理解できることです。誰にもわからつもらえない痛みなどの苦痛はより強く感じられますが、わかつてもらえるだけで症状が和らぐこともあります。まずは患者さんの苦しみをわかろうと努めることが緩和ケアの始まりだと思っています。また、真生会の緩和ケアの特徴は、外来から病棟、在宅まで一貫したケアが提供できることだと思います。このことが皆様に何より安心を提供できると考えています。

緩和ケアを提供させていただく患者さんで、良くなられてケアを終了させていただくこともあります、その方の人生の最期の大切な時をサポートさせていただくこともありますので、やはり悲しいことや辛いこともあります。しかし、ご主人を亡くされた奥さんから、「私が亡くなるときもこちらで見てほしい」と言っていただけたことは大変うれしく有難いことだと思っています。愛する人を大切にしてもらったという記憶は決して消えることはありません。そしてまた真生会に足を運んでいただければこれほどうれしいことはありません。私たち緩和ケアチームは活動を開始したばかりで、まだまだ十分に対応ができているとはいえないですが、今後知識や技術を磨いてあらゆる問題にも対処や支援ができるよう努力してまいりたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



地域包括支援センター合同研修会、射水市合同地域ケア会議・研修会など、緩和ケアの推進と知識の向上を目的として講演活動を行っています。

痛み、苦しみ、悩みは  
がまんしないで



緩和ケア認定看護師  
長久 栄子

## 緩和ケアチーム

味を与えていたものがすべて輝きを失い、弱さ、無力、無意味、無価値のスピリチュアルペインを自覚する。人は無意味や無価値のままでは生きられないで、それまで日常世界に向いていた意識が、新たな意味と価値を求めて、内的自己の探求と超越へと向かい、価値観の転換(スピリチュアリティの覚醒)が起り、死を超えた将来、他者、自律が回復し、新しい存在と意味の回復を自らが見出してゆく。この患者自身のスピリチュアルな対処方策を、

われわれ医療者が支えてゆくのがスピリチュアルケアです。無意味と無価値の中で、新しい存在と意味を見つけてゆく患者自身の魂の作業と言えます。その作業は患者一人では難しい。意味がわかつて聞いて、支えてくれる人が必要です。

### 【まとめ】

スピリチュアルペイン(無意味の苦しみ)を感じることは、本当に意味のあるもの、新しい生き方を

求める動機になるのです。患者から選ばれる医療となり、患者の苦しみのメッセージを含んだサインを見逃さず、スピリチュアルペインを表出してもらうことを歓迎し、患者自身が新しい存在と意味の回復を見出す作業を、そばで聴いて支え続けることが、スピリチュアルケアです。

文献  
村田久行(2003)・終末期がん患者のスピリチュアルペインとそのケア:アセスマントとケアの概念的枠組みの構築 緩和医療学5(2):157-165  
村田久行(2003)・臨床に活かすスピリチュアルケアの実際 [2]、165  
ターミナルケア 12(5):43-424



**現在、当院の整形外科**  
医師2人で、毎日多くの患者さんの診察に当たり、いつも待ち時間が長くなるのが課題でした。

しかし、常勤医師の増員は容易なことではありません。非常勤医師の派遣はし

昨年の、日本整形外科学会の審査にて、真生会富山病院が日本整形外科学科専門医制度研修施設として認定されました。これは、専門医の経験年数、手術実績などから整形外科診療が適切に行われている施設であると認められたことによります。また、これによって整形外科専門医を志す医師が当院で、研修、勤務する条件が整ったことになります。

今後、整形外科研修施設を維持していくために、指導医の年一回の講習、また毎年、学会発表・論文発表などの実績を学会に報告していくかなければなりません。

## 整形外科教育研修施設に認定

整形外科医師  
**太田 悟**

## 病院機能評価(Ver.6.0)認定

当院は財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価(Ver.6.0)の認定を受けております。



病院機能評価は、医療機関の機能を中立的・客観的立場で評価を行う第三者機関として設立された財団法人日本医療機能評価機構が審査を行い、機構の定める評価基準に基づき、病院を総合的に評価し認定された病院に対して認定証が発行されます。

今後とも「仏法に説かれている自利自他の精神に基づいて、安心と満足の医療をめざします」という理念のもとに、射水市の中核病院として皆様の健康をお守りしたいと考えております。

### ご意見 外来患者の方より

リハビリ科と整形外科へ通院しています。脊柱管狭窄症と膝関節症ですが、現在は車で通院しています。お願いは駐車場の件です。駐車場所が遠くになるので、受付迄着くのも難儀しています。玄関に少しでも近い所に駐車できたら良いと思っています。よろしくお願ひします。

### お答え 施設管理室

ご不便をおかけして申し訳ありません。早い時間帯には玄関から近い駐車場もあいていることが多いようです。なお、お帰りの際お辛い時はスタッフが車イスでお車までお送りすることもできますので、お気軽に声をおかけください。

### ご意見 外来患者の方より

待ち時間が1時間30分あると言われ図書室に行ったが、木の長椅子でお尻が冷たく、その内痛くなってきて長くはいらなかった。もう朝夕は寒い位になっているのだから、せめて使い捨ての100円ショップの座布団でいいから5~6個出していただけたらいいなーと思いました。御検討お願ひします。

### お答え フロアマネジャー

すべり止め付きクッションを5枚用意しました。

### ご意見 外来患者の方より

自動受付機で月一回の保険証確認のマークがでたら窓口へ回るのは仕方ないにしても、そこで事務の方が「再度受付機へ行って操作してください」というのは「二度手間」で時間と、手間の無駄ではないのか。そこで保険証確認したら、即受診科の手続きを何故とてくれないのであるのか。回答を乞う。

### お答え 医事課

ご意見をいただき、ありがとうございました。保険証確認の際に受付もできればよいのですが、混雑緩和と待ち時間短縮のため、受付機を利用していただいています。総合受付が空いているときは、受付できる場合もあります。月初めの受診の際は、必ず保険証確認を行ってあります。まずは総合受付へお越しください。ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

### みなさまからの



外来・入院の患者の方、お見舞いなどご来院になつた方から様々なご意見・ご要望をいたしております。一部ではありますがご紹介し、皆様のご意見を参考に、より良いサービスの提供改善に努めてまいります。

おしえて！

高額な外来診療を受けている方へ

平成24年4月から、高額な外来診療を受けたとき、限度額適用認定証等や被保険者証等を提示すれば、ひと月の医療機関等の窓口での支払が一定の金額にとどめられます。

これまで、入院の場合に限られていましたが、平成24年4月からは、保険適用の高額な外来診療費や訪問看護等が対象となり、医療機関等の窓口に限度額適用認定証等(※)を提示すれば、限度額を超える分を払う必要はなくなります。限度額適用認定証等は、加入する医療保険者に事前に申請し、交付を受ける必要があります。

申請方法、自己負担限度額等、詳しいことは、医事課職員にお尋ねください。

支払金額の負担が軽減されます

病院や薬局の窓口で支払った額が1ヶ月単位で一定額を超えた場合に、医療費の負担が軽くなります。

## 「限度額適用認定証」とは

限度額適用認定証は、入院や外来診療、訪問看護等での医療費の支払額が、国が定める自己負担額を超えて高額になるとき、窓口での支払いを法定の自己負担額にとどめることができるものです。あらかじめ多くのお金を準備するなどの経済的負担を軽減することができます。

※70歳未満の方、70歳以上の非課税世帯等の方：  
「限度額適用認定証」、

または「限度額適用・標準負担額減額認定  
※70歳以上75歳未満で非課税世帯等でない方:

「高齢受給者証」  
※75歳以上で非課税世帯ではない方:  
「後期高齢者医療被保険者証」

### 自己負担限度額って？

収入(標準月額報酬)によって分類されます。「限度額適用認定証」を提示した場合、原則としてこれ以上の医療費は請求されません。

※食事代や差額ベッド代などは、自己負担限度額には含まれません。別途お支払いが必要です。

#### ■ 70歳未満の方

所得区分	自己負担限度額(1ヶ月)
上位所得者	150,000円+(医療費-500,000円)×1%
一般	81,000円+(医療費-267,000円)×1%
市民税非課税者	35,400円

■ 70歳以上の方

所得区分	自己負担限度額(1ヶ月)	
	外来(個人ごと)	外来+入院(世帯ごと)
一般 (1割負担)	12,000円	44,400円
現役並所得者 (3割負担)	44,400円	80,100円 +(医療費-267,000円)×1%
低所得者Ⅱ (住民税非課税)	8,000円	24,600円
低所得者Ⅰ (年金収入80万円 以下など)		15,000円

事前の申請など、詳細は、加入されている健康保険組合、全国健康保険協会、市町村（国民健康保険、後期高齢者医療制度）、国保組合、共済組合までお問い合わせください。

リレー  
私のおすすめ  
SPOT



フロアマネジャー  
しおの ありさ  
塩野 有紗



食事処 サンキュー

射水市青井谷820-1  
Tel 0766-73-6355  
●営業時間／月～金 7:00～19:30  
土日 7:00～20:00  
●定休日／火曜日  
●駐車場あります

私のオススメのお店は、「食事処 サンキュー」です。小杉インターから南へ1kmの所にあります。店内は、「食事処」「パン」「喫茶」「コンビニ」の4つに分かれています。

特に私は、喫茶コーナーのコーヒーがお気に入りです。国内でも20台ほどしかないドイツ製焙煎機で自家焙煎しています。挽きたての豆で淹れたコーヒーは、とても香りが高く、癒されます。一杯230円からとお手ごろな価格なのもうれしいです。のどかな里山と田園

風景を眺めながら、おいしいコーヒーで  
一服するのが、私の至福のひと時です。  
コーヒー豆をその場で購入して挽いて

もうこともで  
きます。

また、食事処で定食などを注文すると、サラダ、味噌汁、漬物、コーヒーが無料でついてきますよ。

入院患者さんとお話ししていると、患者さんにとって、病院食は大きな楽しみの一つであることを、日々知られます。

より美味しい食事を提供し心身ともに元気なっていただけるよう、努力工夫して参りたいと思います。



# おいしい食事で元気になつていただけるように

# ご案内

Information

## 診療案内

### 診療科

内科、外科、小児科、整形外科、耳鼻咽喉科  
皮膚科、眼科、麻酔科、心療内科、精神科  
神経内科、歯科、放射線科、泌尿器科、消化器内科  
呼吸器内科、リハビリテーション科、腎臓内科  
血液内科、循環器内科、糖尿病・代謝内科

### 診療日・外来受付時間

(7:30～午前のみ整理券配付)  
平日 8:00～11:30 (診察は 9:00から)  
16:00～19:30 (診察は 17:00から)  
(小児科は 16:30～19:30)  
(皮膚科は 16:30～19:00)  
土曜日 8:00～12:00 (診察は 9:00から)  
休診日 日曜日、祝日、土曜日午後  
※休診時間帯は当番医師が待機しております。  
正面玄関の解説時間は 7:30です。

全科往診・在宅診療・人工透析・人間ドック

### 24時間救急診療

真生会富山病院では、診療時間外の急な病気に対し、年中無休で24時間日当直医が対応しております。

平日 19:30から9:00まで  
土曜日 12:30から  
日・祝日 救急診療24時間対応

●救急診療受付電話 **0766-52-2156**  
※来院する前になるべくお電話を。  
※保険証は忘れずお持ちください。

保険証は、毎月提示をお願いしています。  
必ずご持参ください。

### 院外処方せん

当院では原則として「院外処方」としております。当院が発行した「処方せん」に基づき、調剤薬局でお薬をお受けとりください。

## セカンドオピニオン外来 完全予約制

病気に関する疑問や、病院での診断、治療方針について、他の専門医の意見を聞いてみたい方は、気軽にご相談ください。

●お申し込み・お問い合わせは  
**TEL0766-52-2156** 担当:地域連携室 阿部まで

## 専門外来 完全予約制

特定の臓器や病気、症状について専門的な診断・治療をする外来です。予約制できめ細かな医療サービスの提供を心がけています。

■血液・免疫 (火曜日 14:00～16:00)  
■糖 尿 病 (水曜日 14:00～16:00)  
■透 析 (水曜日 14:00～16:00)  
■お通じ外来 (木曜日 17:00～19:00)

●お申し込み・お問い合わせは  
総合受付 **TEL0766-52-2156**

## スタッフ募集

看護師 若干名 薬剤師 若干名

視能訓練士 若干名

●院内保育施設あります。

応募資格／免許有資格者  
(取得見込み者を含む)

※勤務時間等、詳細はお問い合わせください。

●スタッフ募集に関するお問い合わせは

**TEL0766-52-2156** 人事担当/吉田



## 医事課

患者さんの安心と満足にいつも笑顔で：  
お困りのことございましたら、お気軽に声をかけてください。

医事課は、窓口での各種案内・受付・会計などを行なう部門です。来院された方がはじめと終わりに接する場所でもあります。窓口では症状に応じて適切な科や担当医師をご案内しています。スタッフ間で連絡を取り合い、できるだけ待ち時間を短く診察を受けていただけます。また、入院の手続きや交通事故・労働災害の手続き、レセプトと言われる診療報酬明細書の請求業務なども行なっています。医療費は国で定められた規定に基づき、ひとつひとつの診療行為を点数にして計算します。四月に

は二年に一度の診療点数の改定があります。新しい情報入手し正確な請求を行なえるよう医事課全員で取組んでおります。保険制度は複雑で分かりにくいくらい多いかと思いますが、ご不明な点がございましたらどうぞお気軽にお問い合わせください。親しみやすく患者の皆様に寄り添った部署を目標したいと思います。



医事課スタッフ

## 糖尿病看護相談(予約制)

糖尿病に関する悩みや、毎日の生活習慣、自己管理など、診察までの待ち時間を利用して、糖尿病専門の看護師が糖尿病看護相談を行います。また、足のお手入れ(フットケア)もいたします。

●月曜日 17:00～19:00  
●火・水曜日 9:00～12:00



### 糖尿病看護指導士

看護師  
まつた まゆこ

松田 真理子

看護師  
みや しのぶ

宮本 晴江

糖尿病看護相談のご予約・お問い合わせは  
内科外来 **TEL0766-52-6969**

## 第1回看護研究発表会開催

「見える看護を発信しよう」をテーマに、120名の看護師が参加し、新卒看護師事例発表、4題の看護研究発表があり、活発な質疑応答が行われ大変有意義な研究発表となりました。また、富山福祉短期大学助教 河相てる美先生にご指導、講評をいただき、今回の研究を活かして、患者さんにより質の高い看護を提供するため、看護研究に取り組んでいきたいと考えています。

